

2024.1.11 (木)
第24回例会
(通算3739回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第2500地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (釧路港 RC)

月間テーマ 職業奉仕月間

本日のプログラム 「新年交礼会」(親睦活動委員会)

次週例会 「上期を振り返り下期に向けて」(理事会)

- ロータリーソング：君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー：伊藤 淳君
- 会員数 101名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間 後藤 公貴会長



新年あけましておめでとうございます。
昨年の大晦日は釧路では多くの雪が降りまして、翌日の元旦は嘘のように良い天気恵まれてまして、おだやかに新年を迎えたところではありますが、同日夕刻に能登半島沖を震源とする大地震に見舞われ多くの方が犠牲になり、今もなお多くの方が避難生活を余儀なくされている状況は皆さんもご存じのとおりと思います。また、翌日には羽田空港滑走路において旅客機と航空機の衝突事故があり、こちらでも尊い命が犠牲になりました。犠牲になられた方に心よりお悔やみを申し上げますとともに、災害・事故により大変な思いをされている方たちに心よりのお見舞いを申し上げたく存じます。
さて、昨年・本年と私たちが暮らす釧路地域においては大変希望の持てるお話が散見されております。昨年は15年ぶりに漁獲高、水揚げ高が全国1位、日本一になるという嬉しいニュースが飛び込んできています。また、本年は道東地区そして釧路地域においても景況感、景気が上向いていくだろうという予測がされております。また、4月から台湾とのチャーター便が釧路空港から就航されます。そして本年の秋から冬に

かけてと思いますが道東道が延伸され、さらに中央とのアクセスが良くなります。物流業、皆さまの生業、そして観光サービス業においても大変期待の持てる明るい話題と思います。
私たちは地域で育てさせていただいている人間として、そしてロータリアンとして、日一日を大切にして精進を重ねてまいらなければならないという思いで本日この場にやってきました。
釧路ロータリークラブにおきましては昨年上期、皆さまのご理解とご協力をおもちまして全ての活動と事業がつつがなく無事に終了させていただきました。これもひとえに皆さまのご協力の賜物と心より深く感謝とお礼を申し上げます。
そしていよいよ次年度、高橋直人会長エレクト年度が1月より本格的に準備のためのスタートを切ります。組織の在りよう、運営の在りようは時には四輪駆動に例えられますけど、私ども今年度は前輪として頑張っ
て皆さまを引っ張って行く、そして後輪・次年度の体制がわれわれに「もっとガンバレ、もっとガンバレ」と背中を押していただく、そういう刺激を受け、与え続けながら皆さまが楽しんでいただけるクラブ、居心地のいいクラブを継続して作ってまいりたいと感じております。ぜひ、今年一年間、皆さまの変わらぬご理解とご協力を切にお願い申し上げます。
結びになりますが、本年一年間の会員の皆さま、会員

ご家族の皆さま、そして社員・スタッフの皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、皆さまの社業の益々のご発展、そして釧路ロータリークラブの益々の発展を心より祈念を申し上げるところでございます。

本年は新年一発目、新年交礼会です。大山事務局員が新しく「新年交礼会」の文字を書いていただきました。毎年使えそうと見ておりました。

本日一日、これだけ多くの皆さまがお集まりになっていますから、ぜひ釧路の未来、ロータリークラブの未来、皆さまの明るい未来が語り合える一日にさせていただければと、切に願います。どうぞ本日一日、そして本年一年間、変わらずのご指導をよろしくお願い申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さま、あけましておめでとうございます。

2500 地区から能登半島沖地震の支援のご協力をということで義援金のお願いが来ております。このボックスを後ほど例会中に回させていただきたいと思っております。皆さま、ご協力をお願いいたします。



1月のロータリーレートは141円となっています。それに伴いまして下期の会費請求を141円で算出の上、皆さまにご請求させていただいております。下半期も速やかな会費納入のご協力をお願いいたします。本日、衆議院議員伊東良孝様、道議会議員鶴間秀典様よりご祝電をいただいております。こちらはホワイトボードに掲示しておりますのでご確認ください。本日は各テーブルに丸椅子をご用意しております。新年ということでご挨拶などもあるかと思っております。今回、初めての企画ですがこの丸椅子を使っていただければと思っております。ご活用ください。以上です。

■本日のプログラム■ 新年交礼会

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

皆さま、新年あけましておめでとうございます。これより新年交礼会を開会いたします。司会は親睦活動委員会の濱口憲太が気を引き締めて行わせていただきます。残り半年も皆さまの親睦のために委員会一同が頑張っておりますので、皆さまどうかよろしくお願い申し上げます。

まずは、開会のご挨拶をクラブ運営委員会委員長・得地哉君より頂戴したいと存じます。得地大委員長、よろしくお願いいたします。

開会のご挨拶

クラブ運営委員会 得地 哉委員長

皆さま、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。クラブ運営委員会委員長の得地です。

今年は昇り龍ということで、辰年なのでいい年になることは確信しているのですが、後藤会長の話にもありましたように震災があり、飛行機事故があり、少し暗い出だしになってしまったのはしょうがないことと思います。被災地の穴水町には私の大学の先輩がおりまして、ガソリンスタンドをやっているのですが、幸いスタンドには被害がなかったようですが、いろいろな車が来たり、震災の関係で大変な思いをしてライフラインを支えているという状況であります。

釧路もいつそのようなことが起きるかもしれませんが、皆さまには日々の用心をさせていただいて準備をさせていただければと思います。

今日は、それは置いておいて、皆さんで後藤年度の下期の半年を支えていただきたくお願いをしたいのと、その後の高橋年度、また荒井年度と続いて行くロータリークラブの絆を深めていただける場にしていただければと思います。

ということで、楽しい一日にさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

得地大委員長、ありがとうございました。

これより新たな年をお祝いして『鏡割り』を執り行いたいと思っております。お名前をお呼びいたしますのでご登壇をよろしくお願いいたします

2023-2024 年度釧路ロータリークラブ会長・後藤公貴君、副会長・樋口貴広君、幹事・佐藤貴之君、会長エレクト・高橋直人君、次年度副会長・吉田英一君、次年度幹事・東堂光春君。

それでは、2023-2024 年度釧路ロータリークラブの更なる飛躍と発展を祈念いたしまして新年の鏡割きを行わせていただきます。

私が「せーの」と掛け声をかけますので、「ヨイショ」のかけ声とともに鏡割りをお願いします。会員の皆さまも「ヨイショ」の唱和を一緒にお願いたします。

(鏡割り) (拍手)

祝杯のご発声

吉田 潤司パストガバナー



みなさん、あけましておめでとうございます。

健やかな新年を迎えられたこととお慶びを申し上げます。先ほど、会長からお話

がありましたが、この新年交礼会は仲間、友だちが集まって新年を喜び、そして抱負を語り合ったりする特別なひと時であります。今日もたくさん楽しんでいただければと思います。今年もまた、たくさんいろいろな行事が続きます。ぜひ、みんなで参加して盛り上げて、楽しんで、そしてクラブの活性化のためにつなげていただければと思います。

昨年スタートした後藤会長は行事のたくさんある上期の中を、独自色を発揮されまして頑張ってきました。まだ、残り半年があります。ぜひ先頭に立っていただいで私たちを引っ張っていただきますようお願いをいたします。

また、高橋年度は7月から始まります。高橋新会長もいろいろな思いがたくさんあると思います。やりたいことがたくさんあります。クラブには100人の会員がいますと、会長になれるのは100年に1回しかないのです。もう1回はできませんから、ぜひ思いを込めて頑張ってくださいと思います。

最近、ロータリークラブは会員の減少とかで陰りをささやかれています。2500地区の中で釧路ロータリークラブはリーダークラブなのです。そして、このリーダーが強ければそのリーダーを目標にして、ライバル視してクラブが頑張っていきます。われわれは、そういう人たちに目標とされるようなクラブになれるように、これは義務であり責任なのです。今年もみんなで2500地区が活性化するように頑張りたいと思います。残念ながら8分区から1クラブが今年度で終結するクラブが出ましたけれど、こういうことが続かないように活動を活発にするとか、会員を増やすとかで「釧路クラブはやっぱりすごいな。なんとかあやかりたい、目標にしたい」となるように頑張っていくと思います。

今年一年が素晴らしい年でありますように、皆さまで乾杯をしたいと思います。

それでは、一年間が素晴らしい年でありますように。

(乾杯)

(歓談中)

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

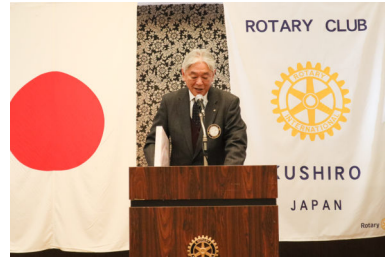
ここで本年、めでたく賀寿を迎えられる皆さまをお祝いし、クラブより記念品を贈呈させていただきます。本年は還暦を迎えられる方が2名、古希を迎えられる方が2名、喜寿を迎えられる方が1名、傘寿を迎えられる方が1名が当クラブにいらっしゃいます。ご紹介させていただきますのでご登壇の上、記念品をお受け取り下さい、

まず本年、還暦を迎えられる満60歳、昭和39年生まれの2名の皆さまを紹介させていただきます。お名前を呼ばれた方は、ステージへのご登壇をお願いいたします。

お一人目です。1月21日のお生まれ、天方智順君です。おめでとうございます。続きまして、1月25日のお生まれ、川島勝典君です。それでは、後藤会長より記念品のプレゼントがでございます。後藤会長、プレゼンターをよろしくお願いいたします。

還暦を迎えられたメンバーのスピーチ

天方 智順君



皆さん、こんばんは。噂によりますと、「かっぱえびせん」と一緒に60周年です。これからもクラブのために頑張っていきたいと思

います。なにか辰年で覚悟をしていましたけど、今週、たくさん出番がありそうで頑張りますから。皆さん、よろしくお願いいたします。

川島 勝典君



こんばんは。こう見えても還暦の川島です。1つ年をとったくらいにしか考えていなかったもので、あまり意識していませんけれども。

サラリーマンですので自分の会社の定年が65歳となっているものですから、もう少し頑張らなければいけない気持ちでおりますので、これからも皆さまのご指導をいただいて前向きに進んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

ありがとうございました。皆さま、今一度大きな拍手をお願いいたします。(拍手)

続きまして、本年、古希を迎えられます昭和30年のお生まれ、数え年で70歳の皆さまをご紹介します。お一人目です。1月4日のお生まれ、及川雅順君。

お二人目です。12月19日のお生まれ、川本和之君。おめでとうございます。それでは記念品の贈呈を後藤会長、お願いいたします。

古希を迎えられたメンバーのスピーチ 及川 雅順君



皆さま、あけましておめでとうございます。少し前に還暦だったと思ったらもう古希です。昨日、親睦委員の方から、もう古希で、早いなと思います。人生の三分の一をロータリーで暮らしてきました。これからも、皆さんの足手まといにならないように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

川本 和之君。



皆さま、あけましておめでとうございます。古希ということでこの壇上に上がっておりますけれど、天方君と代わってもらった方がいいかなと思ったりしておりますけど。昨日、濱口委員長から電話をいただきまして、よく聞こえなくて、「スピーチを」「えっ」、「長寿のお祝い」「えっ」、「古希」「えっ」、と「えっ」を何回言ったか分からないくらい発声をして自覚をいたしました。私は12月19日ですので、つい先月に68歳になったばかりで、全く自覚はございませんでした。よくよく話を聞くとそんな年になったのだと思って、自覚をしております。

下手なゴルフを頑張ってやり続けながら健康管理に努めようと思って調べたら、『健康寿命』という言葉があって、他人のお世話を受けないで自分で元気に過ごせるという健康寿命が日本人の男性は72歳だということ。すると、手の届くところに来ているので、下手なゴルフを通じて皆さまに遊んでいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

ありがとうございました。皆さま、古希を迎えられます皆さまに今一度大きな拍手をお願いいたします。(拍手)

続きまして、本年、喜寿を迎えられます昭和23年のお生まれ、数え年で77歳の会員をご紹介します。2月9日のお生まれ、田中正己君です。それでは記念品の贈呈を後藤会長、お願いいたします。

喜寿を迎えられたメンバーのスピーチ 田中 正己君



皆さま、あけましておめでとうございます。私も喜寿を迎えることになりましたので調べてみました。喜寿は77歳、長寿を実感する人が多いらしく、喜寿の色は古希と同じく紫色でお祝いをする、でした。これからも健康管理に気を付けて頑張っていきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

親睦活動委員会 濱口 憲太委員長

ありがとうございました。皆さま、今一度大きな拍手をお願いいたします。(拍手)

それでは最後に、本年、傘寿を迎えられます昭和20年のお生まれ、数え年で80歳の会員をご紹介します。5月12日のお生まれ、大道光肇君です。おめでとうございます。それでは記念品の贈呈を後藤会長、お願いいたします。

卒寿を迎えられたメンバーのスピーチ 大道 光肇君



いつの間にか、こんな年になったのですね。実感がないのです。ロータリークラブに入ってから33回忌です。33回忌は「弔い納め」と言われて辞めてもいいのですけれども、時々さびりますが楽しいですよ。皆さんとお会いして、いろいろな方とお会いできてホントにこんな幸せなことはないです。頑張って37回忌まで頑張ろうかと思っております。

私がモットーとしているのは、「好奇心とときめきを忘れない」かな。「年をとったから、もういいや」ではなくて、いろいろなもの、知らないものを発見するという喜びです。ときめきとは感動ですかね。笑ったり泣いたりが大事だと思います。私は最近、NHKの『1分天気』のお姉さんに恋をしております。朝、「おはよう。近藤奈央さん、おはよう。今日もいいね」という話ですよ。きれいですしね、声もいいしね、ウチの妻が横であきれ返っているのですよ。ホントにときめきます。そのうちお別れがあるかもしれませんが、テレビを通じていつまでも仲よくしたいと思っています。

ということで、前向きに明るく、毎日の生活の中で「だ

め」とか「具合が悪い」とかマイナス的な言葉を使わないようにして、お医者さんと仲よくしながら。私は多病息災なのです。病院は6カ所に行っています。内科、眼科、歯科、耳鼻科、泌尿器科、最近は整形外科まで行っています。2年前は歯科で苦労しましたけれどね。ということで自分が弱い体だから、病気のデパートみたいですけども真面目に行っています。親父が私に言うのは「1病、2病ではなく多病でもお医者さんと仲よくしなさい」でした。

でも最近、整形の先生とあまり仲よくしたくないのです。水が溜まっているので行ったら、1週間経ったらまた水が溜まるので、「どうして水が溜まるの」と言ったら「膝が悪いから」と。「膝が悪いと水が溜まるのですか」と言ったら「溜まらないにはどうすればいいのですか」と言ったら「治らない。そのうち左の足もなるよ」と言うのです。さらに、「どうして」と聞くと「年だから」というのです。後ろ向きもいいところですよ。いま、病院を変えようと思って情報を集めております。膝の権威でいい先生はおりませんか。

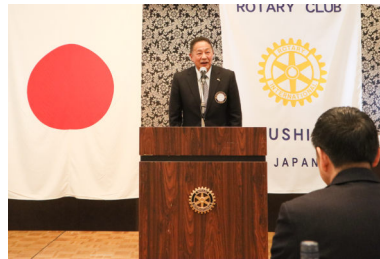
最近、いい言葉だなと思ったのは、伊藤忠商事の前の会長・丹羽宇一郎さんの『ネアカのびのびへこたれず』です。また別の本を見たら、「人生はニコニコ顔の・・・」何と言ったかな、にこにこしながらも頑張れという話ですね。そういう言葉から鋭気を得て、今年も明るく前向きに生きて行こうと思います。よろしく願いいたします。今日はありがとうございました。

(歓談中)

(手に手をつないで 合唱)

締め挨拶

会長エレクト 高橋 直人君



皆さま、新年あけましておめでとうございます。ホントにエレクトになると出番が多くて、前回も締めの挨拶をしたような気がするのですが、

今回はなんとか失敗しないように挨拶をしたいと思います。

本日は、上期の後藤年度の流れを見ていて本当に素晴らしい例会づくりを見て、私はいつも勉強になることばかりです。下期も多分このまま続いて行くのではないかと思います。

私たちが後藤年度に負けないように次年度はなんとか頑張っってやって行きたいと思いますので皆さまのご協力をお願いいたします。

それでは、後藤年度の益々の発展と皆さまのご健勝とロータリークラブの発展を願ひまして一本締めで締めたいと思います。

本日のニコニコ献金

- 後藤 公貴君 新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。
- 樋口 貴広君 下期も宜しく願い致します。
- 天方 智順君 弊社創業60周年迎えています。本年もよろしく願いいたします。
- 荒井 剛君 北海道選抜として年末に岡山で開催された女子野球大会に娘が参加し優勝しました。今年もよろしく願いします。
- 濱口 憲太君 新年あけましておめでとうございます。本日「新年交礼会」宜しく願い致します。

今年度累計 382,000円

新年交礼会スナップ

